

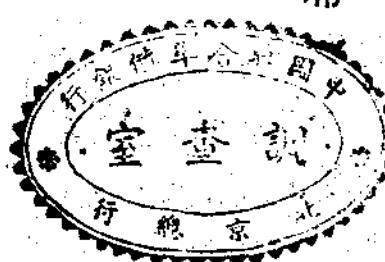
一 行 內 配 布

週

報

第二二七號

(自康德八年三月十六日
至同 月二十二日)



滿洲興業銀行調查課

△週間滿洲重要日誌

△週間國外重要日誌

△滿洲財界事情

經濟顧問制ノ實施

第二次鐵礦開發五箇年計畫具體案

瀋陽石炭協議會ノ設置

地方銀行ノ調整本格化

△日本財界事情

日本ウニコズエラ貿易諒解成立

在外凍結財產調查

金融事情

株式市況

△支那財界事情

上海、聯銀券昂騰——一五
北支葉煙草官民懇談會——一六

一 諸 表

| | |
|------------------------|----|
| 當行週末主要勘定殘高 | 一九 |
| 瀋洲中央銀行券、日本銀行券、朝鮮銀行券發行高 | 二〇 |
| 海外爲替相場、海外金銀塊相場 | 二一 |
| 株式相場 | 二二 |
| 同 | 二三 |
| 一奉天、大連短期 | 二四 |
| 商品相場 | 二五 |
| 重要商品公定價格 | 二六 |
| 同 | 二七 |
| 同 | 二八 |
| 同 | 二九 |
| 同 | 三〇 |
| 同 | 三一 |
| 同 | 三二 |
| 同 | 三三 |
| 同 | 三四 |
| 同 | 三五 |
| 同 | 三六 |
| 同 | 三七 |

◎ 週間滿洲重要日誌

三月二十一日

- △政府・經濟顧問制ヲ實施。
（大村滿鐵總裁、鮎川滿洲總裁、吉野滿榮相談役、小平燭殿會社理事長西氏ヲ顧問ニ
委嘱）

◎ 週間國外重要日誌

三月十六日

- △佛、フランス中央銀行、公定割引歩合ヲ二分ヨリ一分七厘五毛ニ引下グ（同行創立以來ノ最低率）。

- △伊、ユーヨ通商協定調印。

十七日

- △米、第四次國防追加豫算（十五億三千四百萬弗）成立。

十八日

- △日、ソ連ホスニア貿易諒解成立。

十九日

二月、國家統一黨解散。

ストルコ、イスタンブル、イズミット、カリボリル地區ニ對シ三ヶ月間戒嚴令ヲ施行。

經濟顧問制ノ實施

政府ハ重要經濟政策ノ企劃審議機關トシテ豫テ經濟顧問制ノ設置ニ付考究中テアツタガ、
今回參謀府會議ヲ經テ之ヲ決定シ、三月二十日大村滿鐵總裁、鮎川酒井總裁、吉野酒井總
談官、小平總經會社理事長ノ西氏ヲ其ノ初代顧問ニ委嘱シタ。

而シテ政府方本制度ヲ實施スルニ至ツタ根本目標ハ
一、重要政策ノ村立ニ當リ民間達識者ノ衆智ヲ集メ企劃立案ニ當ラシメ該經濟政策ノ運營ニ
活躍ナキヲ期ス

二、政府施策ノ實施效果ノ検討ニ民間ノ意見ヲ徵用シ諸政策ノ企劃ニ萬全ヲ期ス
ノ二點ニアルガ、本制度ノ創設ニ依リ今後總務長官ハ必要ニ應ジテ顧問會議ヲ招集、勧誘、
資金、勞務ノ諸計畫ノ策定及生産擴充計畫其ノ他ノ重要事項ニ付顧問ノ意見ヲ徵シ、官民
一心ノ協力體制ニ依リ今後ノ國政運營ニ萬全ヲ期ナントスルモノデアル。

右所開制ハ官制トヤズ、又之ガ事務連絡機關ハ別ニ設置ヤズ、企劃處が擔當スル方針トナ
ツテ居ル。

尙本部總務長官ハ右制度ノ運營ニ付テ大要左ノ如ク述ベテ居ル。

經濟顧問制實施ノ目的ハ戰時經濟統制ノ強化ニ伴フ國內經濟情勢ノ變化、就中日滿支經

清ノ回ツシニ對處スル重要經濟政策ノ樹立及其ノ實施效果ノ檢討等ニ付民間側ノ意向フモ聽取シテ經濟政策ノ萬全ヲ期ス意味カラ設置シタルモノデ今後必要ニ應シ顧問會議ヲ開催シテ顧問ノ意見ヲ徵スル方針デアル。會議ハ私ガ主宰スルガ對外特ニ對日經濟問題ニ關シ滿洲國ノ綜合的ナ企畫檢討ニ參畫シテ貨フ積リテ其ノ他ノ國內的ナ具體策ニハ顧問ガ一々引ヅチスルモノデハナイ。而シテ現下ノ滿洲國ノ方向ガ經濟建設ニアル以上名前ハ經濟顧問ニアツテモ全般的ナ國政上ノ顧問トナル必然性ガ充分考慮サレル。從テ日本政府ニ於ケル參議又ハ無任所大臣ト略機能ヲ等シクスル様ナ傾向モアルガ官制上ノ存在デナク單ニ意見具申ノ機關ニ止ルモノデアル。

第二次鐵鋼開發五年計畫具體案

我が國鐵鋼生産力擴充ニ付テハ昨年末日本政府ニ於テ發表シタル鐵鋼生産力擴充計畫（本週報第二〇五號所載）ニ照應シ、從來ノ外國屑鐵依存ヨリ脱却シテ東亞ノ自給自足ヲ目指ス根本方針ノ下ニ具體案策定ヲ達メツ、アツタガ、今回本年度ヲ起年トスル第二次鐵鋼開發五年計畫案ヲ決定スルニ至リ、該案ヲ近ク國務院會議ニ上程ノ上可及的速ニ實施スルコト、ナツタ。本計畫ノ目標並ニ要領ハ左ノ如キモノト見ラレテ居ル。

目 標

一、普通鐵鋼 普通鐵鋼ノ内銑鐵ハ對日供給銑鐵並ニ國內地賣冷銑ヲ除キ原則トシテ一貫的

二、成鋼化スル

一、材　　鋼材ハ對日期待量ヲ漸減シ國內需要ヲ充足シ得ル範囲ニ於テ増産ヲ圖ル
二、種ノ種ノ鐵鋼・特殊鋼・合金鐵・低錳銑・特殊原鐵等ニ付テモ必要ナル目標ヲ定メル
三、鐵石　鐵鑄石ハ國内ニ於ケル特殊鐵鋼用及平爐用優秀富鐵ノ需要ヲ充足スルト共ニ
日本ニ於ケル此ノ種需要ヲ充足スルコトヲ目標トスル

四、資材・労力　以上ノ諸計畫目標ヲ達成スル爲ニ必要ナル原料・資材・労力ノ供給ニ付テ
五、別途考慮スル

六、施設領

一、第三國海域ニ依存セザルコトヲモゾトロトシ共榮圈内ニ於ケル統一貿易ノ確立ニ遙
ム

二、國內ニ於ケル鐵鑄資源ノ賦存狀況ニ鑑ミ之ガ生産力擴充計畫ノ重要部門ヲ確立シ製鐵用
資源・殊ニ原料炭ノ配分ニ付テモ之ガ重要性ニ鑑ミ的確ナル配分計畫ヲ確立スル
三、企業體ノ日滿支三國間ニ於ケル通繫ノ確立ヲ促進スルト共ニ之ガ運營保持ノ爲合理的的措
置ヲ講ズル

四、國內製鐵用炭ノ供給ヲ確保スル爲積極的措置ヲ講シ必票ナル限度ニ於テ製鐵部門直屬ノ
粘結性炭炭礦ノ經營ヲモ考慮スル

瀬洲石炭協議會ノ設置

石炭増産計畫ノ遂行ニ朝應シ、石炭ニ關スル重要事項ヲ協議スルト共ニ財系各社ノ緊密ナル連絡ニ依リ生産、輸送、配給ノ綜合的運營ニ寄與シ、以テ瀬洲炭業ノ進歩發達ヲ圖ルべク、今回民間斯業者ヲ以テ組織スル瀬洲石炭協議會ノ結成ヲ見ルニ至ツタ。

同協議會ハ瀬鐵、瀬紡、瀬炭、東邊道開發、本瀬洲煉鐵、日瀬商事等ノ關係主要會社ノ理事者及業務精通者ヲ以テ組織シ、增産、需給計畫、炭質改善、輸送其ノ他石炭ニ關スル重要事項ヲ協議シ、且ツ政府ノ諮詢ニ應ヘントスルモノニアリ。今後ノ活動ニ關シ多大ノ期待ガ感ケラレテ居ル。

同會ノ要領左ノ通リテアル。

一、本會ハ瀬洲石炭協議會ト稱ス

二、本會ハ左記事項ニ付調查研究ヲ爲シ必娶ナル建議ヲ行フ

(1) 石炭ノ增産ニ關スル事項

(2) 炭質ノ改善ニ關スル事項

(3) 石炭ノ適正利用ニ關スル事項

(4) 輸送及船積設備ノ整備ニ關スル事項

④其ノ他石炭ニ關スル重要ナル事項

(4) 政府ノ諮詢事項

前回會ハ第一部會及第二部會ニ分レ、第一部會ハ主トシテ重要ナル政策ニ關スル事項ヲ取扱ヒ、第二部會ハ主トシテ調查研究及實施ニ關スル事項ヲ取扱ソコト、シ、會議ノ定例會議及臨時會議ノ二種トシ、定例會議ハ三箇月毎ニ、臨時會議ハ必要ノ都度開催スルコト、ナツテ居ル。

地方銀行ノ調整本邦化

我が國内地方銀行ノ調整問題ニ付テハ既テ經濟部ヲ中心ニ具體案ヲ考究中ノ所今回政府ハ左ノ如キ金融機構分布調整要綱ヲ決定、近ク之ヲ實施スルコト、ナツタ。

其在全国ニハ四十六行ノ普通銀行が存在シ、其ノ支店、出張所ハ合計百五十八ノ多キニ上ツテ居ルガ、之等ノ分布狀態ハ地域的ニ偏在ノ傾向ガアリ、或ハ互ニ競合シテ其ノ經營ヲ悪化ヤシメル懸念ガアルノテ、政府ハ斯ル偏在狀態ヲ匡正シ、其ノ健全ナル變遷ヲ圖ル爲、今回ノ措置ヲ講ズルコト、ナツタモノデアル。即チ偏在地域ニ於ケル銀行ノ移轉ヲ達前トシテ、業績不振ノモノニ對シテハ合併、廢棄等適宜ノ措置ヲ講ズル外銀行ノ存在ヤザル地方ニ對シテハ新設乃至他地銀行支店ノ開設等ヲ適宜行政命令ニ依テ行ハントスルモノデアリ、之ガ實行ハ國內金融界ニ一大刷新ヲ加フルト共ニ地場資金ノ吸收其ノ他現下ノ金融上

ノ要請ニ多大ノ效果ヲ齎スモノトシテ注目サレテ居ル。

金融機關分布調整要綱左ノ通りデアル。

一方針

金融機關簡ニ於ケル無益ノ塵擦ヲ矯正シ併ヤテ預金ノ吸收ニ便ナラシムル爲金融機關之分布ヲ調整シ金融網ノ完成ヲ期ヤントス

二要領

(1) 金融機關ノ密集ヤル地帶ニ對シテハ

① 支店・出張所ノ新設ヲ認可マズ

② 繁榮ノ舉ラザルモノニ對シテハ往ヘノ移轉若クハ廢棄方ヲ總酒ス
イ法定資本金額ニ達セザルモノニ對シテハ合併若クハ賣却方ヲ總酒ス

(2) 金融機關ノ設置ナキ地方ニ對シテハ

① 最寄ノ地方ニ在ル銀行ニ對シ支店ノ設置方ヲ總酒ス

② 其ノ地方ニ於ケル經濟狀態ヲ勘案ハ上銀行ノ新設ニ付考慮ス

◎ 日本財界事情

日本ウエーブス空手貿易諒解成立

日本ト南米ウエーブス工ラ間ニ於テハ昭和十四年七月一日以來貿易調整ニ付諒解ガアツタガ右諒解ハ本年二月末日一應滿期トナツタノデ、日本政府ハウニ求メニラガ日本品ノ好輸出市場タルニ鑑ミ、右諒解ト同様趣旨ノ新諒解ヲ求メテ交渉ノ結果、三月十一日兩國貿易調係ヲ向フ一箇年間、昭和十四年七月一日成立ノ貿易諒解ノ精神ニ則リ之ヲ調整スルトノ諒解が成立スルニ至リ、同十八日情報局ヨリ右諒解成立ノ旨發表セラレタ。

右諒解ノ内容ハ日本側ハ出來得ル限リウニシテ工ラ國產品ヲ買進メルコト及ビ工ラ側ハ日本品ニ對シ貿易不均衡ノ故ヲ以テ不當ナル制限措置ヲ採ラザルコトヲ中心トスルモノデアル。

因ニ日本トウエーブス工ラトノ貿易ハ年額日本ヨリノ輸出一千四五百萬圓、日本ヘノ輸入四五百萬圓程度デアル。

在外凍結財産調査

國際情勢ノ變遷ニ伴ヒ、外國爲替管理其ノ他外國政府ノ措置及債務者側ノ事情等ニ依ツテ日本ノ在外財產ノ處分ガ制限ヲ受ケ凍結狀態ニアルモノガ相當多額ニ上ツテ居リ、現在凍

統ノ原因ヲ爲ス爲替管理ノ強化ヲ實施シテ居ル國ハ英、南米諸國、佛、同殖民地等デアルガ、今後國際情勢ノ緊迫化ニ因リ益々斯ルモノガ增加スルコトニ考慮セネバナラ又事態トナツテ居ル。而シテ政府ハ曩ニ外國爲替管理法ヲ強化シテ個人及個々ノ商社ノ在外資金モ必要ノ際ハ政府ニ於テ管理シ得ルコト、シダガ、大藏省デハ凍結セラレタ在外財產ニ對シ外務省ト通終ノ下ニ外交交渉其ノ他ニ依リ有效適切ナル保全策ト解決策ヲ講ズル必要上各國ニ於ケル凍結財產調査ヲ行フコト、ナリ、大藏省令ヲ以テ在外凍結財產調査規則ヲ公布シテ之ガ調査ヲ進メルコト、ナツタ。舊規則ノ要項左ノ如クデアル。

一、外國（關東州、滿洲國又ハ中華民國ヲ除ク、以下同ジ）ニ在ル財產ニシテ外國ニ於ケル取立若ハ處分又ハ日本ヘノ取寄ノ屋號又ハ不可能ナルモノ（但シ外國ニ於テ事業若ハ營業ヲ爲ス爲又ハ外國ニ入居若ハ滯在スル爲外國ニ留置スルヲ必要トスルモノヲ除ク）ニ付報告スルコト

二、凍結ノ原因ハ外國ノ爲替管理其他ノ政府ノ措置ニ基クモノ、外債務者ノ事情等ニ基クモノヲ含ムコト

三、現ニ凍結財產ヲ有スル者及今後之ヲ有スルニ至リタルモノハ報告書正副二通ヲ作成シ各月分ヲ翌々月末日迄ニ最寄日本銀行經由大藏大臣宛提出ヲ要スルコト

四、報告書ハ凍結財產ヲ左記分類ニ依リ區分シ各別ノ書式ヲ以テ之ヲ作成スルコト

イ、輸出貨物代金　日本ヨリノ無爲替輸出貨物ノ代金又ハ有爲替輸出ヲ爲シタル後季形ノ償還買戻シヲ爲シタル貨物ノ代金ニシテ日本ヘノ取寄セノ困難又ハ不可能ナルモノ

四、輸出入貨物　日本ヨリ輸出シタル委託販賣貨物、仕向地不到達貨物又ハ日本ニ輸入スペキ代金支拂済若ハ爲替取組済貨物ニシテ日本ヘノ輸入若ハ處分ノ困難又ハ不可能ナルモノ

ハ、證券代り金　外國ニ於テ支拂ヲ受ケタル證券ノ利金、配當金、若ハ償還金又ハ外國ニ於ケル證券ノ賣却代金ノ取寄又ハ處分ノ困難又ハ不可能ナルモノ

五、證券　證券ノ賣却ヲ希望スルモ其ノ賣却ノ困難若ハ不可能ナルモノ又ハ證券ノ日本ヘノ取寄ヲ希望スルモ取寄困難若不可能ナルモノ、外國ニ在ル證券又ハ日本ニ在外國證券ノ利金、配當金若ハ償還金ノ支拂ヲ受クルコト困難若ハ不可能ナルモノ、不動産　不動産又ハ之ニ關スル權利ヲ賣却ノ上代リ金ノ取寄ヲ希望スルモ賣却ノ困難又ハ不可能ナルモノ

ヘ、預ケ金、貸付金其他ノ債權ニシテ前記各號ニ包含セラレザルモノ　海外事業又ハ營業ノ利益金、日本ヘノ輸入貨物ニ關スル支拂金、貿易附帶諸受入金相殺勘定尻ニシテ日本ヘノ取寄ノ困難又ハ不可能ナルモノ及其他ノ預ケ金、貸付金、金錢信

託等ニシテ日本ニ取寄ラ希望スルモ其ノ困難又ハ不可能ナルモノ
ル、在外店舗又ハ在外子會社所屬財產、在外店舗所屬財產ニシテ前記各號ニ包含セラ
レザルモノ、凍結セルモノ又ハ在外子會社ノ所有スル財產ノ凍結セルモノ
五二令ハ公布ノ日（三月二十四日公布）ヨリ施行ス

金融事情

△起債市場　本週中ニ起債ノ發表サレタモノハ十七日ノ日本鐵業社債一千萬圓、十
九日ノ滿洲電業社債一千萬圓等アツタ。其ノ條件左ノ如シ。

日本鐵業第三回ロ儲物上擔保附社債

1.發行額　一千萬圓（内公募額五百萬圓）　2.利率　四分三厘　3.發行價格　額面百
圓ニ付九十九圓五十錢　4.償還期限　十年、但二年据置後毎半年三十二萬五千圓以上
償還　5.擔保　工場及鐵業財團、受託日本興銀　6.拂込期限　三月二十五日　7.總額
引受募集　日本興銀

滿洲電業第二回は號物上擔保附社債
1.發行額　一千萬圓（内公募額五百萬圓）　2.利率　四分三厘　3.發行價格　額面百
圓ニ付九十九圓七十五錢　4.償還期限　十年、但二年据置後毎半年二十五萬圓以上償
還　5.擔保　工場財團、受託日本興銀　6.拂込　三月三十一日　7.請負募集　シ圓

△短資市場 前週來ノ輸出ノ後ヲ受ケテ週初ハ前週末ノ各社債拂込ノ繰越決済アリ、又政府支拂進歩セズ出合競屈ニ始マリ、其ノ後五月央トテサシタル資金移動ナキモ政府支拂ノ遲延ニ圓滑ナラズ氣配ハ稍振調ラ持續シテ保合ツタ。レートハ終始翌日7區一本ニアツタ。

株式市況

週初ハ前週來ノ買人氣ニ賣疲レ氣味ノ反落歩調ヲ示シタガ、生糸、人絹等ノ國際商品相場ノ易勝ニ刺戟サレテ依然買人氣ヲ繼續シ難株ノ循環買ト共ニ買人氣ハ漸次擴大シテ實物市場ニ迄及ビ、好調ハ全面的ニ擴大ノ形勢ヲ見ルニ至ツタ。此ノ難株高ノ原因トシテハ經理統制令ニ依ル減配不安モ大體ニ於テ昨年下期テ一段落シ配當が安定シテ來タノデ、利廻リ採算上不當ニ叩カレテキタモノガ投資家筋ノ買物ヲ唆ツテ利廻リノ訂正運動ヲ起シテ來タコト及生糸、人絹相場ノ強調ノ刺戟等ニ因ルモノト見ラレテキル。

東株短期週間高低

| 銘柄 | 週初 | 高値 | 安値 | 週末 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 新大 | 一一四九〇 | 一一六六〇 | 一一三七〇 | 一一五八〇 |
| 新柄 | 五六六〇 | 五八〇〇 | 五六九〇 | 五七五〇 |

滿 满 新 鐵

鐵 索 船 船 纖

一五六〇〇
八九六〇〇
八八八〇〇
七二四〇〇
六三五〇〇
六九九〇〇

一五六〇〇
八九九〇〇
九〇七〇〇
七四二〇〇
六三七〇〇
六九四〇〇

一五三五〇
八七八〇〇
八七七〇〇
七二一〇〇
六三三〇〇
六七八〇〇

一五五四〇
八九一〇〇
九〇〇〇〇
七三六〇〇
六三六〇〇
六八八〇〇

◎ 支那財界事情

上海・聯銀券昂騰

上海ニ於ケル軍票相場ハ本週報既報ノ如ク最近頓ニ強調ヲ示シ、現在ハ五十圓見當子保全
ヲ見セテキルガ、此ノ軍票相場ノ動向ハ軍票ト等價關係ニ在ル聯銀券ノ上海ニ於ケル對注
數額相場ラモ昂騰セシメツ、アリ頗ル注目サレテキル。即チ本年初ニ於ケル上海ノ聯銀券
對注相場相場ハ法幣百元ニ付聯銀券七十六圓乃至七八八圓見當ニアリ、天津租界内ノ聯銀
券相場八十圓見當ニ比シ大差ナク、一方當時ノ軍票對注相場五十九圓ニ比シ二割五分
見當ノ内歩方附セラレテキタ。然ルニ昨今テハ上海ノ聯銀券相場ハ本年一月ニ比シ十五圓
同當昂騰シテ六十一圓半見當トナリ、現在ノ天津ノ相場七十三圓ニ比シ十圓方ノ大幅上翰
ヲ示シ、此ノ間軍票ノ昂騰ガ九圓ニ止ツテ居ル爲軍票ニ對スル值翰ハ二割以内ニ縮少サレ
テキル。斯ル上海市場ノ聯銀券ノ昂騰原因ハ色々舉ゲラレテキルガ、專問家ノ見ル所テハ
結局軍票ト聯銀券ノ値開キ利用ノ輸取りが昨年以來嚴重ニ取締ラレルニ至ツタ爲、上海市
場ヘノ聯銀券ノ供給が減少シタノト等價ナル軍票相場ノ昂騰ニ引摺ラレテキルノガ原因ト
ナツテキルヤウデアル。尤モ上海デノ聯銀券ニ對スル需要ハ輸取りノ不可能ト中北支貿易
ノ減少トカラ大口ノモノハ殆ドナク、旅行者ガ小口ニ買フ位ダト云ハレテ居リ、今後更ニ
聯銀券ガ此ノ調子デ昂騰シテ軍票相場ニ接近スレバ此ノ需要モ皆無トナルモノト見ラレテ

キル。

北支葉煙草官民懇談會

北支ニ於ケル葉煙草問題ハ葉煙草が北支ノ主要農作物ノ一アリ、製品ガ統稅收入ノ極メテ主要ナル部分ヲ占メテキルノミナク、ソレガ北支ニ於ケル英米糧益ノ代表的ナモノデアツタト云ク點テ重視サレテキタガ、其後以來日系業者ガ英米系商社ヲ徐々ニ逐倒シテ進出スルニ至リ注目サレツ、アル。而シテ興亞路華北連絡部デハ其ノ傾向ヲ更ニ促進セシメ、英米商社ノ勢力ヲ北支カラ完全ニ驅逐スル爲ニ日系商社相互ノ塵擦ヲ排除シ、團結シテ之ニ當ラシメルコト、シ、一月二十七、八ノ兩日北支ニ於ケル日系四煙草會社ノ首腦者ヲ招集シテ官民懇談會ヲ開催、共同議論ヲ試行シテ合理的ナ活動ヲ行ハシメルコト、ナツタ模様デアル。

北支葉煙草界ノ概況ヲ示セバ左ノ如クデアル。

丁 日系會社

- △華北東亞煙草株式會社（東亞煙草系資本金五千萬圓）
- △北支煙草株式會社（滿洲煙草系資本金一千萬圓）
- △華北葉煙草株式會社（資本金一千五百萬圓）
- △華北煙草株式會社（資本金五十萬圓）

(二) 英米系商社

△英米トラストー顧中煙股份有限公司（資本金舊法幣二億五千萬元見當）

△ニニヴァー・サル會社（米系、資本金舊法幣百萬元）

(三) 其他ノ工場會社

△山西單管理工場

△東洋煙草股份有限公司（蒙疆連特殊法人、資本金五百萬圓）

事變前ノ北支葉煙草生産高ハ平年作テ約一千二百萬貫、其ノ九〇%ガ市場ニ出廻ツテキタ
方、此ノ出廻量ノ七〇%ガ英米系ニ依ツテ貲占メラレ、残リノ三〇%ガ日支商社ニ依ツテ
半分見當宛買付ケラレテキタ。然ルニ事變以來日系業者ノ進出田覺シク、形勢ハ逆轉シテ
出廻高ニ對スル買付率ハ日商六七%、英米系二五%、華商八%ト推算サレテキル。但シ茲
テ考慮ニ入レナケレバナラヌノハ事變以來ノ生産高及出廻高ノ著減アル。其ノ數字ハ明
カデナイガ、出廻高ニ付テ見ルニ昭和十四年產葉ハ約八百萬貫、十五年產葉ハ約五百萬貫、
此ノ内日系業者ノ買付高ハ夫々五百六十萬貫及三百萬貫トサレテキル。十四年產葉ニ比シ
十五年產葉ノ出廻高ガ急激ニ減少シタノハ、洪水及食糧不足ニ基ク作付面積ノ轉換、農民
ガ掠奪ヲ恐レテ現金化スルコトヲ喜バズ、之ヲ葉煙草ノ體退藏スルコト等ニ原因スル所妙
クナイト見ラレテキル。尙葉煙草ハ事變前ニハ毎年九月ヨリ十一月頃迄ニ出廻ツテキタガ、
事變以來遲延シテ十月ヨリ翌年三月頃迄トナツテキル。

以上ノ如ク日系諸會社ニ依ル北支葉煙草ノ買付高ハ事變以來英米勢力ニ對シ相對的ニ躍進
目覺シキモノガアルガ、之ヲ製品タル巻煙草ノ供給量カラ見ルト未ダ闇然スル所多ク、消
費量カラスルト北京ノ如キ大都市テハ英米系製品ガ依然トシテ八六%ヲ占メテキル。之ガ
理由トシテハ英米系兩社ガ外國葉ヲ輸入シテ支那之衆ノ嗜好ニ適合スル即キ多種ノ製品ヲ
製出シテキルコトニ因ルハ勿論テアラウガ、其ノ運送的ナ販賣網ニ負フ所大ナルモノアリ
ト見ラレテキル。例ヘバ英米トラストハ其ノ子會社トシテ運送會社ノ名目ノ下ニ顧中烟運
銷公司ヲ設立シテキルガ、之ガ實質的ニハ一手販賣會社ノ役割ヲ演ジテ居リ、北京ニ分公
司ヲ、濟南及青島ニ大經理人（代理店）ヲ、其ノ下各地ニ小經理人ヲ置キ、小營業者ニ步
今ヲ多分ニ供給シテキル。コレニ對シ日系業者ノ在工場ノ製品ハ入亂レテ競争狀態ヲ示シ
テ居ル現狀デアル。即チ右事情ニ鑑ミ當局ニ於テハ豫テ統一的大販賣會社設立ノ急務
ヲ感シテ居ツタ所デ、今回前述ノ官民懇談會ヲ開催シ、具體策ヲ講ズルコト、ナツタモノ
デアル。

當行週末主要勘定殘高

康熙 8 年 3 月 22 日現在 (單位千圓)

| 貸 付 金 | 產 物 金 | 貢 金 | 債 金 |
|---------------------------------|-------------|---------------------------------|-----------|
| 賚 付 金 | 1.388.862 | 拂込資本及諸積立金 | 38.645 |
| 滿洲興業債券價額較差 | 945 | 滿洲興業債券發行高 | 84.850 |
| 滿洲儲蓄債券價格較差 | 7.404 | 滿洲儲蓄債券發行高 | 16.886 |
| 有 價 證 券 | 131.913 | 預 金 | 782.628 |
| 諸 項 金 | 12.335 | 政 府 貸 下 金 | 193.875 |
| 手 許 現 金 | 7.213 | 再 創 及 借 入 金 | 374.000 |
| 對 鮮 銀 爲 替 戾 貨 | | 對 鮮 銀 爲 替 戾 債 | 2.664 |
| | | 當座借越及手形借 | 20.431 |
| | | 借入有價證券 | 24.384 |
| | | 其 他 | 8.309 |
| 計 | 1.548.672 | 計 | 1.548.672 |

滿洲中央銀行券發行高 (單位千圓)

| 月 日 | 平均發行高 | 進 儲 | 保 證 | 證 |
|-------|---------|---------|---------|---|
| 自 3.9 | | | | |
| 至 15 | 842,204 | 327,975 | 514,219 | |

日本銀行券發行高 (單位千圓)

| 月 日 | 發 行 高 | 正 款 進 儲 | 保 證 | 證 | 保 證 / 內 制 限 外 行 高 |
|------|---------|---------|---------|---|----------------------|
| 3.10 | 3841373 | 501287 | 3340086 | | 1140086 |
| 11 | 3817276 | 501237 | 3315989 | | 1115989 |
| 12 | 3809380 | 501287 | 3308593 | | 1108593 |
| 13 | 3792354 | 501287 | 3291067 | | 1091067 |
| 14 | 3794843 | 501237 | 3293556 | | 1093556 |
| 15 | 3821495 | 501287 | 3320203 | | 1120208 |
| 平 均 | 3820065 | 501287 | 3318777 | | 1118777 |

朝鮮銀行券發行高 (單位千圓)

| 月 日 | 發 行 高 | 進 儲 | 保 證 | 證 | 保 證 / 內 制 限 外 發 行 高 |
|------|--------|--------|--------|---|------------------------|
| 3.10 | 519859 | 244486 | 275375 | | 115373 |
| 11 | 517693 | 244677 | 273036 | | 113016 |
| 12 | 516439 | 254943 | 271496 | | 101496 |
| 13 | 514415 | 251270 | 263144 | | 103144 |
| 14 | 513630 | 252315 | 261314 | | 101314 |
| 15 | 515273 | 268966 | 246302 | | 86302 |
| 平 均 | 516873 | 251424 | 265458 | | 105453 |

海外爲營相場

| 月 日 | 米 日 | 米 英 | 米 支 | 英 日 | 英 支 |
|------|-------|-------|------|------|-------------------|
| 3.17 | 23.47 | 4.03½ | 5.55 | 1/2½ | 3 $\frac{17}{32}$ |
| 18 | 23.47 | 4.03½ | 5.49 | 1/2½ | 3 $\frac{1}{2}$ |
| 19 | 23.47 | 4.03½ | 5.53 | 1/2½ | 3 $\frac{19}{32}$ |
| 20 | 23.47 | 4.03½ | 5.52 | 1/2½ | 3 $\frac{19}{32}$ |
| 21 | 23.47 | 4.03½ | 5.58 | 1/2½ | 3 $\frac{19}{32}$ |
| 22 | 23.47 | 4.03½ | 5.52 | 1/2½ | 3 $\frac{19}{32}$ |

海外金銀塊相場

| 月 日 | 倫敦銀塊 | 紐育銀塊 | 倫敦金塊 |
|------|------------------|------------------|-------|
| 3.17 | 休會 | • • | • • |
| 18 | 23 $\frac{1}{2}$ | 34 $\frac{3}{4}$ | 8/8/0 |
| 19 | 25 $\frac{1}{2}$ | 34 $\frac{3}{4}$ | 8/8/0 |
| 20 | 23 $\frac{1}{2}$ | 34 $\frac{3}{4}$ | 8/8/0 |
| 21 | 23 $\frac{1}{2}$ | 34 $\frac{3}{4}$ | 8/8/0 |
| 22 | 23 $\frac{1}{2}$ | 34 $\frac{3}{4}$ | 8/8/0 |

株式相場 (単位圓)

| 月日 | 新東 | | | | 大新 | | | |
|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | 寄 | 引 | 高 | 安 | 寄 | 引 | 高 | 安 |
| 3.17 | 1149 | 1149 | 1151 | 1146 | 576 | 577 | 578 | 576 |
| 18 | 1139 | 1143 | 1143 | 1137 | 570 | 572 | 572 | 569 |
| 19 | 1148 | 1147 | 1150 | 1143 | — | 576 | 578 | 575 |
| 20 | 1158 | 1151 | 1158 | 1149 | 576 | 573 | 580 | 573 |
| 21 | 休 | | 會 | | • | | • | • |
| 22 | 1166 | 1158 | 1166 | 1153 | 577 | 575 | 577 | 575 |

| 月日 | 東京短期 | | | | 郵船 | | | |
|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | 鑄 | 紡 | 郵 | 船 | 寄 | 引 | 高 | 安 |
| 3.17 | 1560 | 1555 | 1560 | 1550 | 888 | 891 | 891 | 885 |
| 18 | 1556 | 1546 | 1546 | 1536 | 878 | 884 | 885 | 877 |
| 19 | 1552 | 1553 | 1560 | 1550 | 895 | 891 | 895 | 891 |
| 20 | 1559 | 1556 | 1559 | 1555 | 899 | 900 | 905 | 896 |
| 21 | 休 | | 會 | | • | | • | • |
| 22 | 1559 | 1554 | 1560 | 1554 | 905 | 900 | 907 | 896 |

| 月日 | 東京短期 | | | | 滿漢 | | | |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 滿 | 鑄 | 高 | 安 | 滿 | 漢 | 高 | 安 |
| 3.17 | 679 | — | — | — | 635 | 635 | 637 | 632 |
| 18 | — | 678 | — | — | 634 | 634 | 635 | 634 |
| 19 | 680 | 680 | 682 | 680 | 635 | 634 | 637 | 633 |
| 20 | 685 | 682 | 685 | 682 | 636 | 636 | 636 | 635 |
| 21 | 休 | | 會 | | • | | • | • |
| 22 | 694 | 687 | 694 | 687 | 635 | 636 | 633 | 635 |

株式相場（單位圓）

奉天短期

| 月 日 | 滿 鐵 | | | | 滿 煙 | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 寄 | 引 | 高 | 安 | 寄 | 引 | 高 | 安 |
| 3.17 | 683 | 682 | 683 | 682 | 636 | 638 | 638 | 636 |
| 18 | 680 | 681 | 681 | 680 | 636 | - | - | - |
| 19 | 682 | 682 | - | - | 636 | 637 | 638 | 636 |
| 20 | 683 | 683 | - | - | 637 | 637 | - | - |
| 21 | 休 | 會 | | | | | | |
| 22 | 694 | 689 | 694 | 689 | 637 | 638 | 638 | 636 |

奉天短期

| 月 日 | 滿 取 電 甲 | | | | 電 營 | | | |
|------|--------------|-----|-----|---|-----|--------|------|--------|
| | 寄 | 引 | 高 | 安 | 寄 | 引 | 高 | 安 |
| 3.17 | 272272272270 | - | 417 | - | - | 5285 | 5285 | 30520 |
| 18 | 271 | - | - | - | 417 | - | - | 528528 |
| 19 | 273272273272 | - | 417 | - | - | 529529 | - | - |
| 20 | - | 273 | - | - | 418 | - | - | 534534 |
| 21 | 休 | 會 | | | " | " | " | " |
| 22 | 273272273272 | - | 417 | - | - | 534534 | - | - |

大連短期

| 月 日 | 五 品 | | | | 大 機 新 | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 寄 | 引 | 高 | 安 | 寄 | 引 | 高 | 安 |
| 3.17 | 265 | 267 | 270 | 265 | 404 | 404 | - | - |
| 18 | 264 | 264 | - | - | 404 | - | - | - |
| 19 | 266 | 266 | - | - | 403 | - | - | - |
| 20 | 268 | 267 | 268 | 267 | 403 | 400 | 403 | 400 |
| 21 | 休 | 會 | | | " | " | " | " |
| 22 | 266 | 266 | 267 | 266 | 401 | - | - | - |

※三月二十一日各地株式市場ハ春季皇靈祭ニ付休會

商 品 相 場 (單位圓)

| 大 阪 (當 限) | | | | 神 戶 (當 限) | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------|-----------|-----------|---|--|
| | 綿 布 (一 反) | 棉 花 (百 斤) | | | 豆 粕 (百 斤) | | |
| 月 日 | 寄 | 引 | 寄 | 引 | 寄 | 引 | |
| 3.17 | 4.790 | 4.725 | 77.75 | - | 4.50 | - | |
| 18 | 4.670 | 4.695 | 76.75 | - | 4.50 | - | |
| 19 | 4.685 | 4.670 | 77.50 | - | 4.50 | - | |
| 20 | 4.710 | 4.700 | 80.00 | - | 4.50 | - | |
| 21 | 休 | 會 | - | - | - | - | |
| 22 | 4.690 | 4.670 | 75.00 | - | 4.50 | - | |

※三月二十一日商品市場ハ春季皇靈祭ニ付休會

重要商品公定價格

1. 大豆・豆粕・豆油及主要糧穀

(單位圓)

| 地名 | 品名 | 單位 | 價格 | 備考 |
|-----|---------------------------|------|--------|----------------------------|
| 新 京 | 大豆 (新貯錄入一等品) | 一 車 | 3,789- | |
| 哈爾濱 | () | • | 3,644- | |
| 大連 | () | • | 4,189- | 麥產物貯管法 |
| 羅津 | () | • | 4,090- | 第十條ノ規定 |
| 新 京 | 豆粕 (一口千枚ノモノ) 康德八年一月末日迄 | • | 3,868- | 二依ル滿洲特 |
| | (全 上) | • | 2,618- | 產專管公社 |
| | (全 上) | • | 3,725- | 買入價格 |
| 哈爾濱 | (全 上) | • | 2,474- | |
| | (康德八年二月一日以降) | • | 3,903- | |
| | (全 上) | • | 2,770- | |
| 大連 | (康德八年四月末日迄) | 60石 | 25- | |
| 全 國 | 豆油 (鐵道驛所在市街地) 院 內 渡 | | | |
| 新 京 | 國營檢查 | 買入價格 | 1179 | 小麥及製粉業 統制法第九條 ノ規定二依ル |
| | 小麥 二等合格 | 60石 | | 滿洲製粉管理 會社ノ買入及 販賣價格 |
| | 標準品 | 販賣價格 | 1223 | |
| 高 糜 | 標準品一袋 | 100石 | 981 | 糧穀管理法第 八條ノ規定 |
| 玉蜀黍 | | • | 1014 | 依ル滿洲糧穀 會社ノ買入價 格 |
| 粟 | | • | 1139 | |
| 全 國 | 麥 粉 特殊品 | 一袋 | 886 | 專賣官署所 |
| | 普通品 | 二袋 | 786 | 地ニ於ケル販 賣人販賣價格 |
| | | | 686 | |

重要商品公定價格

2. 米穀

(單位圓)

| 地名 | 品名 | 單位 | 價格 | 備考 | |
|------------------|----------------------|------|-------|--|-------|
| 國 內 產 米 | 1. 水稻精米 (風袋込。貨車來渡) | 100匁 | 36.36 | 米穀管 理法第 八條 / 規定ニ 依ル滿 洲糧穀 會社ノ 米穀賣 却價格 | |
| | 中北部地方種・並 | 上 | | | |
| | 2. 豐芽米 (同 上) | | 38.91 | | |
| | 中北部地方種・並 | 米 | | | |
| | 3. 水稻精米 (同 上) | | 43.63 | | |
| | 並 | 米 | | | |
| | 4. 陸稻精米 (同 上) | | | | |
| | 粳 | 並、米 | | | 34.54 |
| | 糯 | | | | 41.45 |
| | | | | | |
| | 水稻梗精米 (風袋込。貨車來渡) | | | | |
| | 北海道米 二 等 | | 37.70 | | |
| | 朝鮮米 | 100匁 | 38.45 | | |
| | 蒙古米 | | 35.62 | | |

3. 麻袋

(一枚二付)
(單位圓)

| 地名 | 品名 | 鐵筋及燕筋 | 青筋 | 六十匁 | 備考 |
|------------|-----|-------|------|------|-------------------------|
| 全國均一 二六 | 新麻袋 | 1.55 | 1.65 | 1.45 | 滿洲麻袋會 社ニ依ル配 給統制價格 |
| | 一級品 | 1.40 | 1.55 | 1.36 | |
| | 二級品 | 1.30 | 1.45 | 1.26 | |
| | 三級品 | 1.20 | 1.35 | 1.16 | |
| | 四級品 | 1.10 | 1.25 | 1.06 | |
| | 五級品 | 1.00 | 1.15 | 96 | |

重要商品公定價格 (貿易圓)

4. 織 素 布

| 地名 | 品 名 | 量 位 | 價 格 | 備 考 |
|----|----------------|---------|-------|--------------|
| 新京 | 編絲 十六番手(遼塔) | (40玉一箱) | 49200 | 原稿編製 |
| | 二十番手(遼塔) | | 54400 | 品就制法 |
| | 粗 布(進寶) | 一 反 | 2090 | 第八條ノ 規定ニ依 |
| | 細 布(進寶) | | 2035 | ル元率制 最高價格 |
| | 大尺布(白洋美人) | | 595 | |
| | 染大尺布(鼎發財) | | 755 | |

5. 砂 糖

| 地 名 | 品 名 | 車 豉 | 俵 豉 | 秤 豉 | 館 豉 | 考 |
|-----|------|-------|-------|-----|-----|------|
| 新 京 | 精 糖 | 37.30 | 38.30 | .34 | | 滿洲生活 |
| | 精白 双 | 57.30 | 38.30 | .34 | | 必需品會 |
| | 精赤 双 | 25.30 | 26.80 | .24 | | 社ニ依ル |
| | 黑 糖 | 30.10 | 31.10 | .29 | | 配給統制 |
| | 角 糖 | 9.82 | 10.17 | .44 | | 價格 |